



## 光造形樹脂

光造形では精度が高く滑らかなモデルを造形可能です。また多種多様な機能性材料をご利用いただけます。ポリプロピレン相当の高靱性素材、マスター型製作向けのグレー樹脂、ロストワックス鑄造用のキャストブルレジ、シリコーンのような柔軟性樹脂等、用途に合わせてお選びください。

Partpro100xp とキャストブルは一括露光のDLP方式、From3はレーザーとミラーを独自に融合した新方式のLFS方式となります。

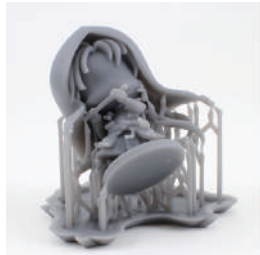
## 材質の特徴

※光造形方式のため、全ての素材において造形物底面にはプリンターが自動でサポートを配置します。サポートがついた個所の表面性状及び形状再現は保証できません。



### デュラブル(Form3)

耐摩耗性と高い靱性を持つポリプロピレン相当の樹脂です。ボールジョイントやスナップフィット等の可動部分に適しています。若干研磨する事で非常にきれいな表面になります。



### グレー (Form3) / グレー・オレンジ (PartPro100xp)

光造形の中では最もスタンダードなアクリル相当の樹脂です。積層段差が目立ちにくく、表面の状態が見えやすいため繊細な表現に適しています。

また研磨等の二次加工も容易なため、型取り用原型の製作に向いています。



### キャストブルBR・キャストブルYL (PartPro100xp)

アクセサリなどの貴金属向けの材料となるロストワックス鑄造用の樹脂です。性質はワックスと同等で、焼成後の灰の残留がありません。



## 材質の特徴



### エラストック(Form3)

シリコンのような柔軟性を持つ半透明なレジンです。  
シリコン製品のプロトタイプに最適です。

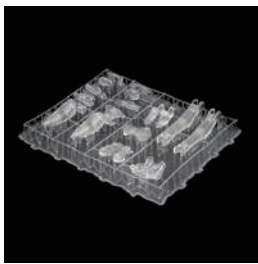


### グレープロ(Form3)

高い精度と適度な靱性、また耐久性にも優れた汎用性の高い樹脂です。  
プロトタイプから治具まで幅広い用途でご利用いただけます。

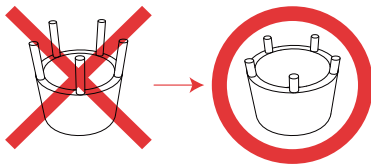
## デザインの秘訣

※サポートが緩衝材の役目も果たすため、弊社から出荷の際はサポートが付いた状態で発送させていただきます。  
到着後、ニッパー等を使用し購入された方御自身で除去して下さい。



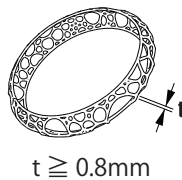
### Form3、Partpro100xp

形状と精度と保つため、サポート付着面が大きく設定されています。  
サポート付着個所が微細形状の場合、その個所の再現性が低下します。  
その為、肉厚は1mm以上で設計する事を推奨致します。  
また吊り下げ方式のため、比容積が大きな造形物は自重により変形するリスク  
がございます。



### キャストブルレジン

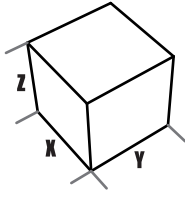
細すぎるリングは容易に変形してしまうため、1mm以上の厚みにしてください。  
ストーンセット用の爪は太く短いデザインを推奨します。細く長い爪はうまく  
石を固定することが出来ず、また casting 時に破損する可能性があります。



最小肉厚は形状によって変わります。

例として最小肉厚の0.8mm幅でワイヤーフレーム構造のモデルを造形する場合、小さいモデルは造形可能ですが、大きいモデルになると造形が難しく破損の危険性が高くなります。大きいモデルはより太い線を用いたデザインを推奨いたします。

## 最大造形可能サイズ

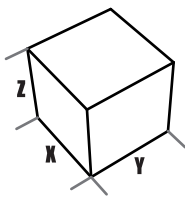


Form3  
120mm x 120mm x 60mm  
キャストブルレジ / partPro100xP  
45mm x 28mm x 80mm  
(X:Y:Z)

光造形樹脂の最大造形可能サイズはプリンターの造形可能領域に依存します。モデルのサイズはこの範囲内に収まっていなければなりません。複数のモデルが1つのファイルに含まれている場合も、すべてのモデルを含めたバウンディングボックスのサイズをこの範囲内に収めてください。

もし作成したモデルがこの範囲に入らない場合、「モデルのスケールを小さく変更する」「不必要な部位を取り除く」等の修正を検討、もしくはより大きなモデルが造形可能なマテリアルの使用を検討して下さい。

## 最小造形可能サイズ

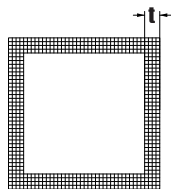


Form3  
 $X + Y + Z \geq 30\text{mm}$   
キャストブルレジ / partPro100xP  
 $X + Y + Z \geq 28\text{mm}$

光造形樹脂の最小サイズはプリンターが造形できる最小寸法に依存します。モデルのサイズは最小造形可能サイズより大きくして下さい。複数のモデルが1つのファイルに含まれている場合も、それぞれのモデルがこのサイズより大きくなければ造形できません。

もし作成したモデルがこの大きさより小さい場合、「モデルのスケールを大きく変更する」「厚みを増やす」「結合が可能な部位は結合する」「パーツや各部位を大きくする」などの修正を検討、もしくはより小さなモデルが造形可能なマテリアルの使用を検討して下さい。

## 支えられた壁の最小肉厚



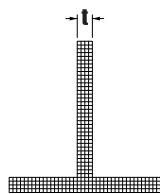
Form3 / partPro100xP  
 $t = 1.0\text{mm}$   
キャストブルレジ  
 $t = 0.8\text{mm}$

"支えられた壁"とは2つ以上の側面が他の壁に接続されている壁のことを言います。

光造形樹脂の"支えられた壁"の最小肉厚は材料強度とサポート除去の工程に依存します。

あまりに薄い肉厚の場合、サポート除去が困難となります。

## 支えられていない壁の最小肉厚



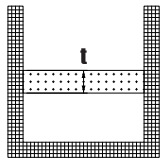
Form3 / partPro100xP  
 $t = 1.0\text{mm}$   
キャストブルレジ  
 $t = 0.8\text{mm}$

"支えられていない壁"とは1つの側面のみが他の壁に接続されている壁のことを言います。

光造形樹脂の"支えられていない壁"の最小肉厚は材料強度とサポート除去の工程に依存します。

あまりに薄い肉厚の場合、サポート除去が困難となります。

## 支えられた線形状部の最小肉厚



Form3 / partPro100xP  
t = 1.2mm

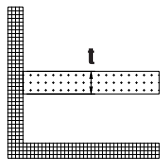
キャストブルレジ  
t = 0.8mm

"支えられた線形状部"とは両端が壁で支えられた"線形状部"のことであり、"線形状部"とは長さが幅の2倍以上ある部位のことです。

光造形樹脂の"支えられた線形状部"の最小肉厚は材料強度とサポート除去の工程に依存します。

"線形状部"はサポート除去を行うのに十分な肉厚が必要となります。

## 支えられていない線形状部の最小肉厚



Form3 / partPro100xP  
t = 1.2mm

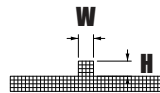
キャストブルレジ  
t = 0.8mm

"支えられていない線形状部"とは1つの端のみが壁で支えられた"線形状部"のことであり、"線形状部"とは長さが幅の5倍以上ある部位のことです。

光造形樹脂の"支えられた線形状部"の最小肉厚は材料強度とサポート除去の工程に依存します。

"線形状部"はサポート除去を行うのに十分な肉厚が必要となります。

## 浮き彫りのディテールの最小値



デュラブル (Form3)  
W=0.3mm H=0.3mm

グレー、エラストック、  
グレープロ (Form3) / PartPro100xP  
W=0.2mm H=0.2mm

キャストブルレジ  
W=0.4mm H=0.4mm

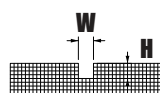
"浮き彫りのディテール"とはサーフェスから突き出た箇所のことです。

光造形樹脂の"浮き彫りのディテール"はプリンターのレーザー径に依存します。指定値以下のディテールは再現されない可能性があります。

キャストブルレジの"浮き彫りのディテール"は、鋳造工程で決定されます。この樹脂で造形したモデルは液状の石膏をモデルの周りに流し込み、型の内部で硬化させます。

浮き彫り部が小さすぎる場合、液状の金属をその型の内部に流しこむ時に破損してしまいます。

## 彫り込みのディテールの最小値



デュラブル (Form2)  
W=0.3mm H=0.3mm

グレー、エラストック、  
グレープロ (Form3) / PartPro100xP  
Form3 / キャスタブルレジ  
W=0.2mm H=0.2mm

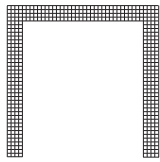
"彫り込みのディテール"とはサーフェス内に落ち込んだ箇所のことです。

光造形樹脂の"彫り込みのディテール"はプリンターのレーザー径に依存します。指定値以下のディテールは再現されない可能性があります。

キャストブルレジの"彫り込みのディテール"は、鋳造工程で決定されます。この樹脂で造形したモデルは液状の石膏をモデルの周りに流し込み、型の内部で硬化させます。

彫り込み部が小さすぎる場合、液状の金属をその型の内部に流しこむ時に破損してしまいます。

## ■ マテリアル用抜き穴について



開口させてください

光造形樹脂の "マテリアル用抜き穴" とは、中空モデルから内部にたまった光造形樹脂やサポート材を取り除くための穴です。

十分な抜き穴がない場合、樹脂を抜く事だけでなく抜き穴からサポートを除去する事が出来ません。

よって内部が複雑な構造をしたモデルの造形は対応できません。

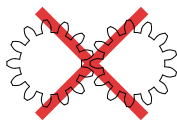
※サポート除去時に発生したトラブルに対する責任は弊社では負いかねます。

## ■ 1ファイル内の最大パーツ数

10 パーツ

3D プリント後に洗浄処理がある為、1 ファイル内の最大パーツ数は 10 パーツとさせていただきます。

## ■ 複数パーツの連動



不可能

光造形樹脂では物理的なサポートが付くため連動するパーツを作成することは出来ません。

サポート除去後に組み合わされているパーツが連動する様な設計を行う事は可能ですが、困難な作業となります。

## ■ 精度の目安

全素材：高い

高精細な造形が可能ですがサポートが付く面は粗い仕上がりとなります。

積層ピッチ / エラスティック：0.1mm 他：0.05mm

## ■ 購入後の取り扱い方について

以下の点を必ずお読みください。

●光造形方式のため、全ての素材において造形物底面にはプリンターが自動でサポートを配置します。サポートは到着後、ニッパー等を使用し購入された方御自身で除去して下さい。

●サポート除去時に発生したトラブルに対する責任は弊社では負いかねます。

●内部構造が複雑な場合、樹脂液が除去しきれない可能性があります。

●除去しきれない樹脂液で汚れる可能性があるため、サポート除去の作業は汚れてもよい服装や環境で御対応下さい。

●樹脂液が体に付着した場合は中性洗剤でよく洗い流して下さい。

また万が一、目等の粘膜に付着した場合は多量の水でよく洗い流した後に医師に御相談下さい。

●弊社にて二次硬化を行っておりますが、入り組んだ構造には対応しきれない可能性があります。造形物にべたつきがある場合は直射日光下に造形物を置くか、UVライトを用いて二次硬化を行って下さい。